

日野町水道料金の引き下げの施策を講じることを求める決議

日野町の水道料金は、滋賀県下の各市町の水道料金の平均値に比べ40%も高い状況となっています。そのため住民の皆さんからは「日野町の水道料金は高すぎるのではないか」と言われています。実際に、滋賀県下で一番高い料金体系となっています。

水道水は住民の日常生活に欠かすことのできない必要不可欠なものであります。水道料金が県下で一番高いことは、町民の生活基盤や家計簿を圧迫していることは否めない事実です。若者たちがこの町に魅力を感じ、いつまでも住み続けたいと思える町にするには、水道料金を引き下げることが求められます。

日野町の水道水は、県企業庁の水を受水していることから、日野町の地理的条件から管路が長く、加圧ポンプ施設等の給水経費が大きく影響し、水道料金が高くなっています。

南比都佐地区の一部集落は甲賀市の水道施設であり、水道料金は日野町より安く、住民間に格差もあるため、下記の事項について強く要望します。

記

1. 県との交渉を粘り強く進め、塩素濃度の適正化により飲料水を廃棄しなくて済む対策を早期に実現するとともに、受水費の引き下げを県に強く要望すること。
2. 高料金対策制度の拡充を国に要望すること。
3. 年間受水量の有収率を引き上げるため、漏水対策に努めること。
4. 上記による施策により、水道料金の引き下げを検討すること。

以上、決議します。

令和2年3月27日

滋賀県蒲生郡日野町議会
議長 杉浦 和人